

電気通信大学 平成18年度シラバス

授業科目名	環境電磁工学特論第二		
英文授業科目名			
開講年度	2006年度	開講年次	
開講学期	後学期	開講コース・課程	博士後期課程
授業の方法		単位数	2
科目区分	電気通信学研究科-電子情報学専攻-選択科目		
開講学科・専攻	電子情報学専攻		
担当教官名	上 芳夫		
居室	西2-709		

公開E-Mail	授業関連Webページ
kami@ice.uec.ac.jp	

【主題および達成目標】
電磁気現象の電子機器分野における具体的な問題がEMC/EMIという用語で使用されるようになってきている。電子機器を設計する上での基盤技術として重要な課題であるEMC問題を取扱うための考え方について、電気回路論と電磁気学の双方から理解できるようにする。

【前もって履修しておくべき科目】
線系代数、高周波伝送回路系の科目、アンテナ電磁波系の科目

【前もって履修しておくことが望ましい科目】

【教科書等】

【授業内容とその進め方】
電氣的環境問題を扱うEMCの問題は広範囲に及んでいるが、環境電磁工学特論での内容をベースに、電磁気学や回路学などに関係するEMC問題をジャーナル誌から適宜選択して取り上げる。授業は輪講形式とし、受講生の発表とディスカッション形式で行なう。

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】
レポートの評価で行う。

電気通信大学 平成18年度シラバス

【オフィスアワー：授業相談】
事前に、電子メールで打合せること.

【学生へのメッセージ】
電気回路と電磁気を融合させる困難な問題にチャレンジすることを期待する.

【その他】